



梅田中学校だより 8

令和元年 7月19日

校長 森井 康匡

梅の香り

明日から夏休みが始まります

正式には、21日からが夏休みということですが、連続する休みを考えると今年はなんと44日間となります。

1・2年生の夏休みと、3年生の夏休みは似て非なり。気持ちの上で全く違ったものではないかと思いますが、梅中生全員がそれぞれ充実した夏休みを過ごしてほしいと思います。まだ、夏休みの計画を立てていない生徒の皆さんは、有意義な44日間にするためにも行き当たりばったりの毎日にならないように、見通しを持てるよう計画を立てるといいと思います。

今日は全校集会で次のような話をしました。「幸せはいつも自分の心が決める」という話です。コップに残ったジュースの話、半分残っているジュースを見て「もう半分しか残っていない」と思うか、「まだ、半分も残っている」と思うか、どちらのタイプですか？と問いました。ネガティブにものを考えてしまう人、ポジティブにものを考えられる人、それぞれだと思います。でも、人間は頭を使うことで、自分の考え方や感覚を変えていけると思います。いろいろなことに、幸せを感じられる感覚（感性）を磨くことができると、さまざまな場面で幸せを感じられるのではないかと思います。といった内容でした。

夏の総合体育大会の頑張りに拍手

すべての試合を見に行けませんでした。見ることでできた試合の感想を伝えたいと思います。

まず、男子バスケットボール部です。7月6日寒川アリーナでの初戦、第1ピリオドからリードを許し、徐々にその差が開いてしまいました。選手たちは最後までベストを尽くし第4ピリオドでは、3年間の思いをすべて出し切るように、とても素晴らしいプレーが見られ、決して相手に負けていないゲームを作ることができたと思います。3年間のすべてを出すことができていた瞬間に触れ、本当に感動的な試合でした。現役を退くこととなりますが、思いを後輩に託してください。

男子バスケットボール部

サッカー部の初戦は、コンディションの悪い雨の中、10人で最後まで戦いました。相手の止まない攻撃にしっかりと耐え、選手たちは集中力を切らせず本当によく戦いました。試合は延長戦となり、ともに体力を使い切るほどの長い試合になりました。守りを中心にしながら、カウンター気味の攻撃も出していました。延長戦終了残り1分くらいで得点を許し負けてしまいましたが、選手たちからは戦い切った感が感じられる素晴らしい試合でした。

サッカー部

野球部の初戦は、とてもハードだったようです。他の競技との時間の関係で、1回の表裏のみを見て、あとは教頭先生からの情報をたよりに陰で応援していました。延長特別ルールは、どちらに転んでもおかしくない気がしていて、祈るような気持ちで結果連絡を待っていたところ、いい知らせだったので、ほっとしたことを覚えています。

野球部

女子バスケットボール部の初戦を見せてもらいました。途中までは、相手のリードに追いつけない時間が流れていましたが、後半には追いつき、追い越し、さらには点差をつけて勝利しました。梅田中はとてもスピードがあり、パス回しや攻撃の作り方などでは最初から相手に勝っていたように思いました。第4ピリオドに入り、シュートの確率が上がり、とてもきれいなバスケットになっていったのが印象的でした。

女子バスケットボール部

女子バレーボール部の予選リーグを見させてもらいました。1試合目と3試合目を見て、最後の大会ならではの、緊張感をとても感じました。内容としては、得点でリードしたり、リードされたりという中で、コートにいる6人だけでなく、コートの外にいる選手も一体となって戦っているという感じがとても伝わってきました。一進一退のあの緊張感の中で自分を信じることが、とても素晴らしいサーブ、レシーブ、スパイク、ブロックを生み出したのだと思います。結果は負けましたが、力を出し切れた試合だったのではないのでしょうか。

女子バレーボール部

ソフトボール部は、雨で1週間の延期の試合でした。相手は、既に1試合目を勝ち上がり2試合目ということで、初戦の梅中は少しペースをつかみかねた試合でした。初回到1点リードしたものの、以後先行の相手チームから、リードされては追いつき、またリードされて追いつきといった苦しい試合でした。最終回裏、何とかギリギリで1点差を追いつき、タイブレイクになりました。この回も、1点リードされましたが、冷静な攻撃で見事、逆転サヨナラ勝ちをおさめました。とても、感激しました。

ソフトボール部

男子バレーボール部は、初戦が決勝ということもあってか試合前からとても気合の入ったいい雰囲気でした。全員が気持ちを高めみんなで戦うという気持ちが前面に表れていて、最後の夏の大会に臨む気持ちが素晴らしいと感じました。試合に入ると、感じたとおりの気持ちを前面に出して、相手を寄せ付ける隙を見せない完璧な試合だったように思います。湘南大会でも、弱気になることなく強気の試合を期待しています。

男子バレーボール部

試合の土日の翌月曜日と火曜日、多くの部活の代表生徒たちが、校長室や職員室で応援に来てくれた先生たちに、丁寧にお礼を伝えに来てくれました。本当に素晴らしいことです。部活動から、たくさんのことを学んでくれていることに感謝です。

梅田中学校の夏の総合体育大会（地区大会）は、終了しました。大会の様子をレポートしたのは、ほとんどが初戦のものです。勝ち上がったチームは、さらなる熱戦を繰り広げてくれました。湘南大会に勝ち残ったチームも地区で負けて現役引退になったチームも、胸を張って頑張った自分たち自身を、是非ほめてあげてください。そして、応援に来てくださり選手と共に一喜一憂をされた保護者の皆様、大変お疲れ様でした。立派な勇姿を目の当たりにして、3年間の成長を実感されたのではないのでしょうか。頑張っていたお子さんを、是非ほめてあげてください。

まだまだ大会が続くチーム、これから始まる吹奏楽部、演劇部、陸上部のみなさんの活躍を期待しています。頑張ってください。また、先輩が現役を引退して新チームとなる部活動については、素晴らしいスタートを切ってほしいと思います。

夏の大会結果詳細は、勝ち上がっているチームの結果と、これから始まるコンクールや発表会、地区陸上競技大会の結果を含めて、9月に報告させていただきます。